

## 2023 全日本大学女子選抜駅伝(富士山女子駅伝)

開催日:2023年12月30日(土)

場所:静岡県富士市、富士宮市

種目	距離	名前	学年	通過着順	区間着順	記録	備考
総合	43.4km	関西外国語大学		総合22位 (24チーム中)		2時間33分32秒	9年連続9回目の出場 優勝 名城大 2時間22分12秒 2位 日本体育大 2時間24分04秒 3位 大東文化大 2時間24分24秒
1区	4.1km	杉山 静香	3年	24	24	13分52秒	
2区	6.8km	武田 芽依	3年	23	22	22分43秒	
3区	3.3km	佐藤 桜子	3年	22	18	10分56秒	
4区	4.4km	札幌 美桜	2年	22	21	15分35秒	
5区	10.5km	三輪 南菜子	3年	22	19	37分03秒	
6区	6.0km	山岸 みなみ	4年	21	13	20分50秒	
7区	8.3km	清水 萌楓	4年	22	20	32分33秒	

### 【山本コメント】

10月全日本大学女子駅伝(仙台)と並び、大学女子駅伝日本一を決める本大会に、9年連続9回目の出場を果たした。仙台ではチームとして不本意な20位という結果だったので、富士山は巻き返しのレースとして位置づけ、20位を順位を上げることを目標にして臨んだ。当日は富士山の全景が現れる晴天で、暑すぎも寒すぎもせず、よいコンディションの中でレースは行われた。

レースは終始22位近辺でのタスキ渡しとなり、浮上のきっかけをつかめずそのままフィニッシュとなり、仙台よりも順位を落とす結果に終わった。毎年順位もタイムも上げていけることが理想だが、理想どおりにはいかないのがスポーツであり、人生である。新チーム体制は厳しい船出となるが、これを逆に奮起材料にして、来年度の仙台と富士山では大きくジャンプアップする成績を達成できるように準備していきたい。また、日本陸連から2年連続で受賞した社会貢献レッツシンクの「Good Think賞」(昨年はBest Think賞)にも同じモチベーションで力を入れ、車の両輪として活動を進めていきたい。